|  |
| --- |
| 【作成例】浸水時の避難確保計画（学校用）【施設名：　　　　　　　　　　】　　年　　月　　日 作成　　年　　月　　日 最終更新 |

様式編　目　次

市に提出（11については、自衛水防組織を設置した場合に記載）

１　計画の目的　・・・・・・・・・・・・・・・・ 1 様式1

２　計画の報告　・・・・・・・・・・・・・・・・ 1 様式1

３　計画の適用範囲　・・・・・・・・・・・・・・ 1 様式1

４　施設の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1 様式1

施設及び周辺で想定される災害（ハザードマップ）・ 2 様式1-1

５　防災体制　・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3 様式２

６　事前対策　・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4 様式２

７　情報収集・伝達　・・・・・・・・・・・・・・ 5 様式３

８　避難誘導　・・・・・・・・・・・・・・・・・ 　6　 様式４

　　避難経路図・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7 様式４-1

９　避難の確保を図るための施設の整備　・・・・・ 9 様式５

10　防災教育及び訓練の実施　・・・・・・・・・・ 10 様式６

11　自衛水防組織の業務に関する事項　・・・・・・ 11 様式７

個人情報等を含むため適切に管理　※市への提出は不要

12　防災教育及び訓練の年間計画作成例 ・・・・・ 12 様式８

13　外部機関等への緊急連絡先一覧表 ・・・・・ 13 様式９

14　施設利用者緊急連絡先一覧表 ・・・・・・・・ 14 様式10

15　緊急連絡網 ・・・・・・・・・・・・・・・ 15 様式11

16　対応別避難誘導方法一覧表 ・・・・・・・・ 16 様式12

17　防災体制一覧表（班名簿）・・・・・・・・・・ 17 様式13

別添　「自衛水防組織活動要領（案）」 ・・・・・・ 18

自衛水防組織を設置する

場合のみ作成

別表１「自衛水防組織の編成と任務」 ・・・・・・ 19

別表２「自衛水防組織装備品リスト」 ・・・・・・ 20

**１　計画の目的**

様式１

この計画は、水防法第15条の３第1項（土砂災害防止法第8条の２第1項）に基づくものであり、本施設の利用者の円滑かつ迅速な避難の確保を図ることを目的とする。

**２　計画の報告**

計画を作成及び必要に応じて見直し・修正をしたときは、水防法第１５条の３第２項（土砂災害防止法第8条の2第2項）に基づき、遅滞なく、当該計画を市町村長へ報告する。

**３　計画の適用範囲**

この計画は、本施設に勤務する教職員及び児童生徒、又は利用する全ての者に適用するものとする。

**４　施設の状況**

**（１）施設概要**

（　　年　　月　　日現在※）

※本計画新規作成年月日

|  |  |
| --- | --- |
| 公民館区 | 例：○○公民館区 |
| 住　所 | 例：松江市○○町７７７ |
| 建物階数 | ○階 | 注１階床面高さA | ☑なし　□約　　㎝　□不明 |
| 敷地地盤高B | ☑なし　□約　　㎝　□不明 |
| 開所期間 | 例：月曜日～土曜日　7:00-19:00　　　・　常時 |
| 閉所時間 | 例：日曜日・祝日・年末年始（29日～翌年3日）　・　なし |
| 教職員数 | 人 |
| 児童生徒数 | 人 |

【その他災害等の危険性、特記事項】

|  |
| --- |
|  |



注　床面高さ・敷地地盤高

A：床面高さ

B：敷地地盤高

**（２）施設及び周辺で想定される災害**

様式1-1



施設周辺のハザードマップを張り付けてください。

**５　防災体制**

様式２

 (1)各班の任務

|  |  |
| --- | --- |
| 班　名 | 任務 |
| 指揮班 | 施設管理者を支援し、各班へ必要な事項を指示する |
| 情報班 | テレビ、ラジオ、インターネットなどを活用し大雨警報など気象情報を収集し、指揮班、避難誘導班に必要事項を報告・伝達する。施設の被害状況、避難活動等について、関係機関等へ連絡する。 |
| 避難誘導班 | 高齢者等避難の情報が発令された場合、あるいは施設周辺の浸水状況などを発見した場合に、児童生徒を安全な場所へ避難誘導する。 |

(2)防災体制確立の判断時期及び役割分担

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **気象情報** | **避難情報** |  | 体制 | **職員の活動内容** |
| **（気象庁等）** | **（松江市）** |  | **情報班** | **避難誘導班** |
| 例）大雨注意報例）洪水注意報 |  |  | **注意体制** | 例）情報収集を開始 |  |
| 例）大雨警報(浸水害）例）洪水警報 | 注意喚起（全市域） |  | **警戒体制** | 例）情報収集例）保護者等へ事前連絡 | 例）避難誘導に係る資機材の準備・確認 |
|  |  | 例）状況が悪化した場合の対応について協議（職員増員の検討、役割分担再確認など） |
|  | **高齢者等避難**（公民館区単位） |  | **非常体制** | 例）情報収集例）保護者等へ連絡 | 例）地域への協力依頼例）自力避難が困難な児童生徒等の避難誘導開始 |
|  |  |  |
|  |  |  | 例）上記以外の童生徒等の避難誘導開始 |
|  | 避難指示 |  | 例）保護者への報告 | 例）避難完了例）利用者等の引渡し |

(3)緊急連絡網　　　　　　　　様式11のとおり

(4)防災体制一覧表（班名簿）　様式13のとおり

(5)参集基準

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 判断基準 | 主な業務内容 | 対応者 |
| 参集準備 | 台風接近が予想される場合大雨が予想される場合 | 気象情報等の情報収集 | 管理職 |
| 全職員参集 | 高齢者等避難が発令された場合 | 気象情報等の情報収集関係行政機関等への連絡・通報避難誘導 | 教職員全員 |

**６　事前対策**

台風の接近、雨が降り続くなど、あらかじめ浸水等の危険性が高まることが予想される場合は、影響を受ける可能性のある屋外の物品や植木等を屋内に収納するなど対応を検討するとともに、各教職員の役割分担を再確認する。

**７　情報収集・伝達**

様式３

（１）情報収集

収集する主な情報及び収集方法は、以下のとおりとする。

|  |  |
| --- | --- |
| 収集する情報 | 収集方法 |
| 例）気象情報 | 例）市防災メールテレビ、ラジオ、インターネット（情報提供機関のウェブサイト） |
| 例）洪水予報河川水位 | 例）インターネット（情報提供機関のウェブサイト） |
| 例）高齢者等避難、避難指示 | 例）市防災メール防災行政無線、テレビ、ラジオ、インターネット（市役所のウェブサイト）、緊急速報メール |

（２）情報伝達

緊急連絡網または館内放送や掲示板を用いて、体制の確立状況、気象情報、洪水予報等の情報を施設内関係者間で共有する。

表　情報伝達の内容・連絡先等

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 報告対象情報 | 担当者 | 伝達手段 | 報告先 |
| 被害情報 | 情報班 | FAX | 松江市教育委員会教育総務課 |
| 避難準備等について | 避難誘導班 | 校内放送口頭 | 児童・生徒 |
| FAX | 松江市教育委員会教育総務課 |
| 避難開始等について | 避難誘導班 | 校内放送口頭 | 児童・生徒 |
| FAX | 松江市教育委員会教育総務課 |

**注：救急搬送が必要な場合は、松江市消防本部（119）へ通報する。**

様式11：緊急連絡先一覧表

様式9：外部機関等への緊急連絡先一覧表

**８　避難誘導**

様式4

（１）避難基準

①避難情報、気象情報の発表に基づく判断

次の気象情報の発表や避難情報の発令があった場合に、避難等を開始する。

避難情報：高齢者等避難の発令

気象情報：大雨特別警報（浸水害）、記録的短時間大雨情報

②自主避難の判断

施設周辺で浸水を確認したとき。

（２）避難場所

避難場所は下表のとおりとする。

悪天候の避難は危険をともなうことから、施設における想定浸水深が浅く、建物が堅牢で家屋倒壊のおそれがない場合は屋内安全確保を図るものとする。

その場合は、備蓄物資を用意する。

注：移動可能な距離に指定避難所がない場合は、近隣の施設に災害時の避難について協力依頼を行っておく方法もあります。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 名　称 | 移動距離 | 移動手段 |
| **避難所** | ○○小学校 | ○○m | □徒歩　　　□車両　　台□その他　　 |
| **建物内****安全確保** | ○○棟○○室（２F） |  | □エレベーター□停電時（　　　　　　　）□ストレッチャー　□その他 |

（３）避難方法

1. 避難場所へ避難の場合

児童生徒の避難方法は、様式16対応別避難誘導方法一覧表　のとおり。

施設からの避難完了確認のため、未避難者の有無を確認する。

1. 施設内避難の場合

施設の○○室への避難は、徒歩、車いす他によるものとし、エレベータの使用は車いす利用者を優先する。

避難完了確認のため、未避難者の有無を確認する。

（４）避難経路

①避難場所へ避難の場合

経路図は、次頁　避難経路図のとおり

② 施設内避難の場合

施設館内の避難経路は施設内のエレベータおよび中央階段とする。

停電時にはエレベータが停止することに留意する。

【避難経路図】



様式4-1

避難経路図

(5)施設周辺や避難経路の点検

①施設周辺の点検

○○避難所に移動する際、施設敷内の樹木や支障物が無いか点検を実施し、支障となる樹木は適宜剪定を実施する。

施設内の移動時に支障となる物がないかを確認し、支障物は速やかに移動する。

②避難経路の点検

○○避難所までの避難経路を確認するとともに、大雨時に冠水して移動が困難になる箇所等をあらかじめ把握し、施設職員に情報を共有する。

(6)避難の実施

避難にあたっては、避難開始を校内放送等で「これより（どこへ）、（どうやって）避難を開始します」と、教職員、児童生徒等に周知する。

**９　避難の確保を図るための施設の整備**

様式５

様式５

(1)資機材

情報収集及び伝達、避難誘導の際に使用する施設及び資器材として、

下表「避難確保資器材等一覧」に示すものを備蓄し、維持管理に努める。

これらの資器材等については、日頃からその維持管理に努める。

(2)停電時の対応

非常時の照明器具等を用意し、維持管理に努める。

避難確保資器材一覧

|  |
| --- |
| **備　蓄　品　・　資　機　材** |
| **情報収集****・伝達** | □テレビ　□ラジオ　□タブレット　□ファックス□携帯電話 □懐中電灯 □電池 □携帯電話用バッテリー |
| **避難誘導** | □名簿（従業員、施設利用者）　□案内旗　□タブレット　□携帯電話□懐中電灯　□携帯用拡声器　□電池式照明器具　□電池　□携帯電話用バッテリー　□ライフジャケット　□蛍光塗料 |
| **そのほか** | □ウェットティッシュ　□ゴミ袋　□タオル□児童生徒・教職員緊急連絡先一覧 |

|  |
| --- |
| **浸水を防ぐための対策（洪水の場合）** |
| □土のう　　□止水板□そのほか（　　　　　　　　　　　　　） |

様式６

**１０　防災教育及び訓練の実施**

施設管理者は、防災教育及び訓練を毎年度、適切な時期に行う。

(1)防災教育

気象情報について

情報収集及び伝達体制について

避難判断・誘導について

本避難確保計画の周知

(2)訓練

避難訓練は、研修と一連で実施することを基本とする。

・情報収集及び伝達訓練

・避難訓練（要介護度に応じた避難手法、避難方法など）

(3)実施時期

研修・訓練は出水期（6月）までに行うことを基本とし、概ね以下の予定で行う。

・年間の防災教育及び訓練計画を毎年４月に作成する。

・毎年４月に転任者、及び新規採用教職員を対象に研修を実施する。

・毎年５月に全教職員を対象とした情報収集・伝達及び避難誘導に関する訓練を実施する。

　※年度途中で新規採用者がある場合は、別途研修を計画し、机上訓練等を実施する。

**１１　自衛水防組織の業務に関する事項（自衛水防組織を結成している場合）**

様式７

※自衛水防組織を設置する場合には、様式７を参考に加筆・修正してください。

また、あわせて別添、別表１・２を作成してください。

（１）別添「自衛水防組織活動要領（案）」に基づき自衛水防組織を設置する。

（２）自衛水防組織においては、以下のとおり訓練を実施するものとする。

①　毎年４月に新たに自衛水防組織の構成員となった従業員を対象として研修を実施する。

②　毎年５月に行う全従業員を対象とした訓練に先立って、自衛水防組織の全構成員を対象として情報収集・伝達及び避難誘導に関する訓練を実施する。

（３）自衛水防組織の報告

自衛水防組織を組織または変更をしたときは、水防法第１５条の３第２項に基づき、遅滞なく、当該計画を市町村長へ報告する。

**12　防災教育及び訓練の年間計画**

様式８

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 実施予定月日 | （ |  | 月 |  | 日） |

防災体制の確立・

避難確保計画の年度版作成

教職員への防災教育

避難訓練

通所施設

情報伝達訓練

保護者への引き渡し訓練

児童生徒への防災教育

情報収集伝達要員・避難誘導要員の任命や外部からの支援体制等を確認し、避難確保計画に反映します。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 実施予定月日 | （ |  | 月 |  | 日） |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 実施予定月日 | （ |  | 月 |  | 日） |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 実施予定月日 | （ |  | 月 |  | 日） |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 実施予定月日 | （ |  | 月 |  | 日） |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 実施予定月日 | （ |  | 月 |  | 日） |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 実施予定月日 | （ |  | 月 |  | 日） |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 実施予定月日 | （ |  | 月 |  | 日） |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 実施予定月日 | （ |  | 月 |  | 日） |

避難を円滑かつ迅速に確保するために、避難確保計画に基づく訓練を実施し、必要に応じて計画を見直します。

避難確保計画の更新

○防災体制と役割分担の確認、試行

○施設から避難場所までの移動にかかる時間の計測　など

○保護者の緊急連絡網の試行

○連絡後、全施設利用者を保護者に引き渡すまでにかかる時間の計測　など

○従業員の緊急連絡網の試行

○保護者への情報伝達手段（メール・電話等）の確認、情報伝達の試行　など

○水害の危険性や避難場所の確認

○緊急時の対応等に関する保護者、家族への説明　など

○避難確保計画等の情報の共有

○過去の被災経験や災害に対する知恵の伝承　など

様式9

**13　外部機関等への緊急連絡先一覧表**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 連絡先 | 担当部署 | 電話番号 | 連絡可能時間 | 備考 |
| 松江市（防災担当） | 防災危機管理課 | 55-5115 | 平日8：30-17：15夜間休日：当直対応 |  |
| 松江市教育委員会 | 教育総務課 | 55‐5424 |  |  |
| 消防本部 | 通信指令課 | 緊急通報119その他32-9141 |  |  |
| 警察署 |  |  |  |  |
| 避難誘導等の支援者 |  |  |  |  |
| 医療機関 |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |

**14　施設利用者緊急連絡先一覧表**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 施設利用者様式10 | 緊急連絡先 | その他（緊急搬送先等） |
| 氏名 | 年齢 | 住所 | 氏名 | 続柄 | 電話番号 | 住所 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  | 児童生徒の緊急連絡先一覧を、別ファイル【取扱注意】で、緊急時に持ち出す仕様としている場合、定める必要なし |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |

|  |
| --- |
|  |
|  |

上段に「氏名」、

下段に「連絡先（電話番号）」

を入れてください。

従業員用と施設利用者の保護者・家族用をそれぞれ作成してください。

メールや災害用伝言ダイヤル（171）を

利用した連絡方法も確立しておきましょう。

**15　緊急連絡網**

様式11

|  |
| --- |
|  |
|  |

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  | 別ファイル【取扱注意】で、緊急時に持ち出す仕様としている場合、定める必要なし |  |

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |

**16　対応別避難誘導方法一覧表**

様式12

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 対応内容 | 氏名 | 避難先 | 移動手段 | 担当者 | 備考 |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  | 別に定めている場合、新たに定める必要なし |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |

**避難場所へ移動**

　１.単独歩行が可能　２.介助が必要　３.車いすを使用　４.ストレッチャーや担架が必要　５.そのほか

**そのほかの対応**

　６.自宅に帰宅　７.病院に搬送　８.そのほか

該当番号を記入

**17　防災体制一覧表（班名簿）**

様式13

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 施設管理者 | （ |  | ） | （代行者 |  | ） |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **指揮班** | 担当者 | 役　割 |
| 班長（ |  | ） | □施設管理者を支援し、各班へ必要な事項を指示する。 |
| 班員（ |  | ）名 |
| ・・ |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **情報収集****班** | 担当者 | 役　割 |
| 班長（ |  | ） | □自衛水防活動の指揮統制、状況の把握、情報内容の記録□校内放送等による避難の呼び掛け□洪水予報等の情報の収集□関係者及び関係機関との連絡 |
| 班員（ |  | ）名 |
| ・・・・ |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **避難誘導****班** | 担当者 | 役　割 |
| 班長（ |  | ） | □避難誘導の実施□未避難者、要救助者の確認 |
| 班員（ |  | ）名 |
| ・・・・ |  |

（自衛水防組織の編成）

**別添　「自衛水防組織活動要領（案）」**

自衛水防組織を設置する場合のみ作成

第１条　管理権限者は、洪水時等において避難確保計画に基づく円滑かつ迅速な避難を確保するため、自衛水防組織を編成するものとする。

２　自衛水防組織には、統括管理者を置く。

(１)　統括管理者は、管理権限者の命を受け、自衛水防組織の機能が有効に発揮できるよう組織を統括する。

(２)　統括管理者は、洪水時等における避難行動について、その指揮、命令、監督等一切の権限を有する。

３　管理権限者は、統括管理者の代行者を定め、当該代行者に対し、統括管理者の任務を代行するために必要な指揮、命令、監督等の権限を付与する。

４　自衛水防組織に、班を置く。

(１)　班は、総括・情報班及び避難誘導班とし、各班に班長を置く。

(２)　各班の任務は、別表１に掲げる任務とする。

(３)　防災センター（最低限、通信設備を有するものとする）を自衛水防組織の活動拠点とし、防災センター勤務員及び各班の班長を自衛水防組織の中核として配置する。

（自衛水防組織の運用）

第４条　管理権限者は、従業員の勤務体制（シフト）も考慮した組織編成に努め、必要な人員の確保及び従業員等に割り当てた任務の周知徹底を図るものとする。

２　特に、休日・夜間も施設内に利用者が滞在する施設にあって、休日・夜間に在館する従業員等のみによっては十分な体制を確保することが難しい場合は、管理権限者は、近隣在住の従業員等の非常参集も考慮して組織編成に努めるものとする。

３　管理権限者は、災害等の応急活動のため緊急連絡網や従業員等の非常参集計画を定めるものとする。

（自衛水防組織の装備）

第５条　管理権限者は、自衛水防組織に必要な装備品を整備するとともに、適正な維持管理に努めなければならない。

(１)　自衛水防組織の装備品は、別表２「自衛水防組織装備品リスト」のとおりとする。

(２)　自衛水防組織の装備品については、統括管理者が防災センターに保管し、必要な点検を行うとともに点検結果を記録保管し、常時使用できる状態で維持管理する。

（自衛水防組織の活動）

第６条　自衛水防組織の各班は、避難確保計画に基づき情報収集及び避難誘導等の活動を行うものとする。

**別表１　「自衛水防組織の編成と任務」**

自衛水防組織を設置する場合のみ作成

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 管理権限者 | （ |  | ） | （代行者 |  | ） |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **総括・****情報班** | 役職及び氏名 | 任　務 |
| 班長（ |  | ） | □自衛水防活動の指揮統制、状況の把握、情報内容の記録□校内放送等による避難の呼び掛け□洪水予報等の情報の収集□関係者及び関係機関との連絡 |
| 班員（ |  | ）名 |
| ・・・・ |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **避難****誘導班** | 役職及び氏名 | 任　務 |
| 班長（ |  | ） | □避難誘導の実施□未避難者、要救助者の確認 |
| 班員（ |  | ）名 |
| ・・・・ |  |

**別表２　「自衛水防組織装備品リスト」**

|  |  |
| --- | --- |
| 任務 | 装備品 |
| **総括・情報班** | 名簿（従業員、利用者等）情報収集及び伝達機器（ラジオ、タブレット、トランシーバー、携帯電話等）照明器具（懐中電灯、投光機等） |
| **避難誘導班** | 名簿（従業員、利用者等）誘導の標識（案内旗等）情報収集及び伝達機器（タブレット、トランシーバー、携帯電話等）懐中電灯携帯用拡声器誘導用ライフジャケット蛍光塗料 |